

問 1

(解答例) 221文字

指宿は約11万年前に噴火し形成された阿多カルデラの中にある。カルデラの中には、縄文時代に噴火した池田湖、鰻池、山川港の小カルデラや火口が並ぶ。砂むし温泉のある伏目海岸は、縄文時代の約6300年前に噴火した池田湖の火砕流堆積物が弓なりの美しい海岸線に崖をつくっている。海岸の砂浜では温泉が噴出している場所があり、地球の鼓動を感じることができる。伏目海岸の背後には薩摩富士と呼ばれる開聞岳がそびえている。開聞岳は平安時代まで噴火した活火山である。

問 2

(解答例) 237字

幕末、薩摩藩は、藩主島津斉彬の下、洋式軍備や集成館事業を進め、幕末の雄として頭角を現す。斉彬の死後、国父となった島津久光は斉彬の意志を引き継ぎ公武合体を進めたが次第に尊王倒幕へと方針転換する。斉彬・久光に登用された西郷隆盛や大久保利通、28歳の若さで家老に就任した小松帯刀などが中心となり、1866年薩長同盟を結び、倒幕への道が開けた。1868年王政復古の大号令が発令されると、旧体制が打破され、新政府が誕生した。西郷、大久保らは木戸孝允と共に新政府の中核を担い、維新の三傑と呼ばれた。

問 3

(解答例) 202字

熊毛郡南種子町である。カーゴーマーは養蚕にちなむ小正月行事で白い頭巾をかぶり女装した若者が家々を訪れ、一人の「ヨメジョウ」役が歌に合わせて舞う。傍らで道化役の芸回(げーまー)が面白い所作で座を盛り上げる。種子島宇宙センター近くにある宝満神社の神田で栽培される赤ごめは、いわゆる古代米で稲の原種と見られている。弥生中期の広田遺跡からは「山」と刻まれた貝符が出土しており、日本で使用された最古の漢字とされる。

問 4

(解答例) 210字

国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されている地区は、南九州市知覧町郡、出水市麓町、薩摩川内市入来町浦之名の3地区である。うち出水市麓町の武家屋敷群は、平成7年12月に国の伝統的建造物群保存地区に選定された。出水は肥後との境にあたるため最大規模の外城が形成されていた。約400年前から変わらぬ街路、石垣や生垣に武家門が落ち着いた景観を醸し出しており、公開武家屋敷「竹添邸」は、史実に基づいて復元され、無料で一般公開されている。

問 5

(解答例)

【1】

①与路 ②ルリカケス ③マングローブ ④25 ⑤徳之島

【2】223字

沖永良部島は徳之島の南西に位置し、全島ほとんどが隆起サンゴ礁からなり、石灰岩や石灰砂よりなる新生代の琉球層群に覆われている。

比較的平坦地が多く農業が盛んで、中でもテッポウユリはかごしまブランド産地の指定を受けている。また、同島は東洋一美しいと言われる鍾乳洞である昇竜洞をはじめ多くの大鍾乳洞群がみられ、「花と鍾乳洞のまち」として知られる。

島内の小学校の敷地内にあるガジュマルの木は枝振りが日本一といわれており、「新日本名木百選」にも選ばれている。